



加古川異業種交流会  
にしむら まさふみ  
会長 西村 雅文 さん  
(三幸道路(株) 相談役)

## 「**あきんど** 売人が元気になる会に」

6月に開催された総会において、新会長に選任された西村さんに、会長としての抱負などを伺いました。

### 人脈づくりには申し分のない会

青年会議所を卒業後に「空いた時間を異業種交流会で活かさないか」と声をかけていただいたのが入会のきっかけです。定例会に参加してみると、様々な講師による研修は大変勉強になり、定例会後にある懇親会では、文字どおり「異業種の方との交流」を通じて情報交換からの新たな気付きを得ることができ、公私に渡る大切な縁を繋ぐことができました。この会は年齢・業種等、本当に幅広い方々と交流することができ、今回、会長という重責を担うことになりましたが、特に今

は新型コロナウイルス感染拡大により、経済活動も思うように進まず、大変な思いをしている方がたくさんいらっしゃいます。こんな時だからこそ、異業種交流会本来の目的をしっかり見つけ直し、メンバーのためになる交流活動を行うことで「入って良かった」と実感してもらえよう、精一杯務めてまいりたいと思います。

### 柔軟かつ自由な発想で

敢えてスローガンなどは掲げていません。そういったものにとらわれるのではなく、メンバーから様々な意見を聞きながら、柔軟で自由な発想で事業を実施できたらと考えています。特に今年はコロナウイルスの影響で、事業が思うように進められていませんが、今は感染拡大防止のため、3密を避け、席を離して座るなどの基本的な対策を講じながら、できる範囲での活動をしています。やりたいことは頭の中にはたくさん浮かんでいて、それができないもどかしさもありますが、こんな時だからこそ、様々な可能性を探りながら、より質の高い、充実した定例会にしたいと考えています。

また、定例会でのメンバーたちも継続して実施し、自社の理念や仕事にかける思いなど、しっかりとPRしていただければと思っています。当会

は、職場においてリーダーシップを取る立場の方が多く、事業所の中においても大勢の前で自分の考えや思いを伝えることは必要不可欠なことです。メンバースピーチを一つのシミュレーションだと捉えて「伝える力」を存分に発揮するための良き機会にしたいと考えています。

### みんなが元気になるよう

定例会のはじめに大先輩のメンバーが作詞・作曲をした『異業種交流会の歌』を出席者全員で歌いますが、その歌詞は異業種交流会の理念そのもので、売人の元気が出るような歌です。その理念を踏み外すことがないよう足元をしっかりと見つめながら、異業種交流会が、そして地域経済が元気になるよう、会長としての職責を全うしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

#### 加古川異業種交流会の歌

1. 夢があるから挑戦できる 夢を見、夢を追って夢を喰おう 未来に羽ばたく 加古川異業種交流会
2. 仲間が居るからがんばれる 友と会い友を知り同士になろう 信頼 深き 加古川異業種交流会
3. 勇気を出すから成長できる 元気にやる気出し努力しよう 地域のリーダー 加古川異業種交流会